事業所名 グリーンクリスタル

ユニット名 グリーンクリスタルONE・TWO

作成日: 平成24年 2月 28日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23~ 27	「センター方式シート」「ひもときシート」などケア マネジメントに有効なツールの理解に努めてい るので、それを実践に活かせるようにケアマネジ メントの仕組みをつくる。	新しいケアマネジメントの流れが確立して、より一層一人ひとりの思いや希望にあわせた ケアが提供できる。	・全体の仕組みとツールを整備して、職員間で 共有する。 ・実際に行って、問題点の改善を図る。 ・定期的に勉強会を行い理解度を高め、定着を 図る。	12ヶ月
2	4	運営推進会議のメンバーの見直し	目的に合わせた委員の選出により、より運営 推進会議が活発になる。	・現在参加されていない「民生委員」「駐在所の 警官」等、新しい委員を検討し、参加していただく。 ・運営推進会議のテーマに合わせて、関係者に 集まっていただく仕組みをつくる。	12ヶ月
3	2	隣に保育園ができることにより、今までと環境が 変わることを良い方向に活かしていく	今まで以上に交流を活発にして、これをきっかけにして地域住民の方との交流機会が増 える。	・日常的に子供たちと触れ合える機会を増やせるような保育園との関係作り。 ・グループホームの理解に関する活動 ・ボランティアの要請と受入れ(日常生活を支え ていただけるボランティアさんを増やす)	12ヶ月
4	13	これまで進めている職員研修を充実させて体系 づける	各職員がより主体的に学べる仕組みと意欲 の向上を目指す。	・個人年間研修テーマを設定して、ホーム内研修を各人が担当して行う。(現在の方法を確立する) ・制度を活かして外部研修への積極的な参加・圏域グループホームとの職員交流により、実習方式の学習機会をつくる	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。